



発行所
 北東白石まちづくり協議会
 地域情報広報委員会
 札幌市白石区北郷3条12丁目4-1
 北都地区会館
 TEL011-875-3077
 FAX011-875-7969

台風+地震の被害大きく 想定外では済まされぬ、北電の道内広域停電

公園の大木、次々に、無残に倒れる

平成30年9月5日未明2～3時頃に通過した台風21号は、バタバタと公園の大木をなぎ倒し道路まで塞いでしまっておりました。

川下公園では倒木樹木300本以上。北東白石地区全部では倒木だけで350本以上か？。



写真左：台風前のポプラ並木、写真右：台風で倒されて2本しか残らなかった。

各町内では、40時間超、停電回復せず

9月6日午前3時8分ごろ発生した、北海道胆振東部地震は、道央を中心に北海道の広い範囲で強い地震があり、胆振管内厚真町で震度7、同管内安平町、札幌市北区でも震度6強を観測した。道内で震度7が観測されたのは初めてで、2016年の熊本地震以来、国内6例目。これに伴って、全道295万戸の広域停電に陥り、1995年の阪神淡路大震災の260万戸を超え、電力会社のエリア全域での停電は2011年の東日本大震災でもなく、異例の事態。

情報はラジオのみで、翌日の新聞に載った厚真町で発生した大規模な土砂崩れは、山々が赤く幾つも幾つも禿げ上がっており、規模の大きさに驚愕した。下敷きになった民家の方、多くの死者、行方不明者の捜索など、観ているだけで心が痛みます。

北東白石地域に在っては、前日の台風の後でしたが、地震による人的、建物倒壊等の大きな被害は幸い無かった様です。余震の心配をしながらの長い暗闇の夜でした。大きな経験を得て、今一度、下の凶の注意報などを心に留め、行動に生かしましょう。



写真左：台風で屋根のトタンが無くなった。ブルーシートで仮押さえ中O氏宅

台風の被害、住宅の屋根被害3軒、物置倒壊2件。その他翌日の地震に於いては、建物壁の亀裂・落下3件、煙突の倒壊1件、ガラスの破損多数、電柱被害2件、又、マンホールの隆起3か所、道路の隆起1か所。以上町内会より報告がありました。

段階的に出される主な防災気象情報と避難行動の例

危険性 ↓ 高	大雨の場合 <気象庁など>	<市町村>	<住民>
	注意報 災害の恐れがある	避難準備 高齢者等避難開始 避難経路が通行規制の基準を超えそうな場合等	気象情報に注意し、避難準備をする 高齢者や乳幼児らは避難する
警報 重大な災害の恐れがある	避難勧告 土砂災害警報が出た場合など	避難する 	
特別警報 重大な災害が迫っている	避難指示(緊急) 状況がさらに悪化 避難勧告で不十分 避難を強力に進める	避難勧告で、避難しそびれた住民は屋内でより安全な場所に移る	
	気象庁などのその他の情報	・記録的短時間大雨情報 ・土砂災害警戒情報(土砂災害の危険が迫っている) ・指定河川洪水予報(水位の上昇など)	

【北東白石まちづくり協議会の構成団体】

北東白石まちづくり協議会の構成団体＝◆北東白石連合町内会（6単位町内会） ◆北東白石地区民生委員・児童委員協議会 ◆北東白石地区社会福祉協議会（北東白石地区福祉のまち推進センター） ◆北東白石地区青少年育成委員会 ◆北東白石体育振興会 ◆北東白石地区交通安全実践会 ◆北東白石地区交通安全母の会 ◆日赤奉仕団北東白石分団 ◆北東白石地区こども会連絡協議会（北都なかよし子ども会，東川下子ども会，川北こども会） ◆北都明生会 ◆東川下老人クラブ親和会 ◆川北老人クラブ長楽会 ◆川下老人クラブ ◆北都商店街振興組合

9月5日の台風21号そして9月6日の地震・停電と二日連続の災害に見舞われ、各町内会、各避難所の小中学校、公共施設などに、初めての災害アンケートを行いました。忙しい中、御返答下さいまして誠にありがとうございました。

台風の被害では屋根のトタンがはがれ飛ばされた家が2軒、飛ばされたトタンが車にぶつかるなど2次被害も、工事現場の足場が倒壊したり、最大は川下公園の300本以上の倒木で、東川下公園でもポプラやえぞ松の大木が根倒れの状態で横倒しになっておりました。

地震については十勝沖地震以来の大きさを、白石の震度5強は驚きでしたが、建物は物置が2軒倒壊しましたが、人家は壁に大きなひびが入り、余震が心配で退避した方もおりました。

避難所は、自宅に居たら余震が来たらと心配で、安心できないので、など特に川北小が100名と多かったです（数字等は4ページの予定表の下に掲載）。川北小はソーラがあるため昼間の電気はスマホの充電にも使えたようですが、夜は真っ暗で7日の18:40まで停電でした。避難者の方も、懐中電灯の持参が必要でした。

停電が早めに解消されたのが北都中で6日15時まで、まちづくりセンターも早かったです。

停電の長かったのは7日20時近くまででした。

避難所でも不足していたのは懐中電灯、ランタンのような置き型のライトがあると良いとのこと指摘も。不足していたが、唯一の情報源「携帯ラジオ」。この二つが停電には必須項目。

停電で困ったのはIH対応のキッチン、電気が無いので炊飯できず、携帯カセットコンロで代用、カセットボンベも予備が無いと心配。

水道は止まっていなかったのですが、トイレなども何とかなったのですが、N団地に於いては、電気が通じたが、屋上の水槽にひびが入りポンプアップが出来ず、5階まで水を持って上るなど、電気が点いても、また一難でした。

さて、避難所の初期開設・運営は役所主導で行われませんが、町内会不在で教職員だけでやっていた。今後、町内会としての避難所運営マニュアルの作成が必要とのご指摘もありました。

各町内では青パトで町内の状況把握などを行っていたようですが、「玄関や、道路に出ている人は年配者ばかりで若者は全く見なかった」と言っており、年配者はお隣と安全確認や情報交換をしており、あるところでは、「Aさんのお家にご近所仲間5~6人が集まり一緒に夜を過ごした」などの話も伝わり、普段から、お付き合いが無いとこんなことは出来ないことでしょう。

また、今回の事で、普段あまり話をしない人と親しくなったなど、いざと言う時には、助け合える気持ちだが、心の根にあることが感じさせられました。

各町内会の対応も様々でしたが、川北町内会の対応記録を3ページに記載しました。

町内の役員だからと言って、自分の家を捨てて出勤などとはなりません。皆さんの所で、出来る範囲で、ご参考にして、今後に生かしましょう。

被災者からのアドバイス

食事に 関する事	<ul style="list-style-type: none"> ●まずは水分。かんづめなどの調理なしで食べられるもの。 ●そのまま食べられるレトルト食品。非常食だけでは飽きるのでチョコ等の甘いお菓子。 ●生野菜が不足するので「フリーズドライの生野菜」「野菜ジュース」「ビタミンサプリメント」を備えておくが良い。
日常生活で 気を付ける こと	<ul style="list-style-type: none"> ●お風呂のお湯をすぐに捨てない（湯が溢れないよう蓋をする）。ペットボトル（特に大きなもの）も、すぐに捨てない。 ●家が揺れる方向を考え、家具の置き位置を考える。家の中の避難動線に家具を置かない。 ●カセットコンロの「ボンベ」や電池、充電器の備えは必須。多い程よい。 ●被災した時を想定し、会社から自宅までの道のりを歩く体験をしておく。 ●ガソリンは半分になった時点で給油する。 ●停電で現金しか使えない状況が続くので、ある程度の現金は常に用意しておく。 ●近所の公衆電話や飲み水が出る施設（公園等）を把握しておく。

避難の心得

- 避難場所は、最寄りの小中学校及び各区体育館が基本です。災害の種類ごとに市が定めていますので、日ごろから確認しておきましょう。
- 実際に避難する場合は、その避難場所が開設しているか確認してから避難しましょう。
- 避難勧告や避難指示があった場合は、速やかに避難しましょう。
- となり近所の人たちに声を掛け合って、集団で避難しましょう。
- 自動車を使わず徒歩で避難しましょう。
- 避難する前にガスの元栓を閉め、電気のブレーカーを切っておきましょう。

川北町内会 胆振東部地震の対応記録

発生日時

平成30年9月6日(木) 午前3時08分
震源地 胆振管内厚真町 M6.7 震度7
白石区 震度5強

状況 全道広域停電(ブラックアウト)
川北地区 水道は利用可能

9月6日Am

- 4:00 古田副会長、斎藤総務部長 川北会館到着
結城副部長青パト車で町内巡回
(玄関先にいる人に声を掛ける)
古田副会長町内の道路状況及び建物の
被害確認のため巡回
- 4:30 会長へ状況報告、会長指示により
会館を避難所とする準備を進める
- 5:00 会長到着し、指示により各役員に集合連絡
以後、町内会役員数名会館に集合
その間避難者が会館に来る(1Fホールを提供)
避難者は18名位
- 7:00 川北小・北都中避難所開設の状況確認
- 11:30 金子社会部長、田中副部長、川北小の状況確認
及びまちセンに行きアルファ化米、飲料水などを預かる
- 12:00 会長に川北小の状況報告し会館の対応時間を報告
(まちセン所長より会館の対応は17時までで良いと)
- 12:15 会館避難者にアルファ化米、飲料水を希望者に提供
- 13:00 古田副会長より避難者(約15名)に会館の構造を
説明し余震の心配が懸念されるので川北小への
移動をお願いします
- 14:00 会館避難者の川北小への移動完了
- 15:30 三役・専門部長、白川区長の11名が会館に集合し
次の事を決定
 - ① 会館は19時で閉鎖する
 - ② 会館玄関に「避難される方は川北小、北都中へ」
の張り紙を掲載する
 - ③ 町内を巡回し「避難される方は川北小、北都中へ」
を周知する(車3台、アナウンサー3名で40分位)
- 15:40 6区、7区の一部で停電解消
- 19:00 会館閉鎖

9月7日(金)

- 9:00 三役、総務部長、社会部長が会館に集合し
次の事を確認
 - ① 9月9日の連町防災訓練は中止(会館前に掲示)
 - ② 避難される方へ、川北小、北都中へ。その際は
懐中電灯持参を周知(川北小はソーラでも夜間照明なし)
 - ③ ゴミの収集は当分中止、周知の為青パトにて巡回
 - 14:00 岩、木立副会長がゴミ集積所に「ごみの収集は当分
中止です」と張り紙掲出
 - 17:00 副会長で次の事を確認決定
 - ① 本日の会館閉鎖は18時とする
 - ② 8日、9日は土日の為開館は閉鎖する
但し、余震などで避難所開設必要時は対応する
 - 18:00 会館閉鎖
 - 19:00 町内の大半が停電解消
- 9月8日(土)
- 9:00 ゴミ収集再開に付き、岩、木立副会長
山森環境部長が「ゴミ収集当分中止」の張り紙除去
- 地震の被害状況
- ・マンホールの隆起3か所 ・道路の亀裂1か所
(夕方までに補修済)
 - ・建物壁落下 3軒 ・煙突倒壊 1軒
 - ・電柱被害 2件 ・灯油タンク転倒1軒 ガラス破損 多数
- 9月5日 台風21号被害
- 建物屋根のトタンはがれ 2軒
 - 公園の倒木 2か所

災害に備えて

備蓄品・非常持出品

食料品や水(1人1日3ℓ)は最低3日分用意しましょう。次の例はあくまでも参考です。家族にとって必要なものを用意しましょう。

備蓄品

- カセットコンロ
- ランタン
- ペットのえさ
- CAT
- 携帯トイレ
- 食料品・飲料水
- ビニール袋(敷物、トイレ)
- 水のいらぬシャンプー

非常持出品

- ライター・マッチ
- 懐中電灯・携帯ラジオ
- 現金・貴重品
- 衣類
- さっぽろ防災ハンドブック
- ティッシュペーパー・ウエットティッシュ
- 紙おむつ
- 粉ミルク・母乳ビン
- 救急セット・常備薬・お薬手帳
- 生理用品

冬の備え

- 段ボール
- 新聞紙
- 七輪
- 防寒衣
- 毛布
- 防寒靴
- 防寒帽
- 防寒手袋
- 携帯カイロ

・・・ ちょっといい話 ・・・

◆災害アンケート、川北小よりのお返事から。
「町内会の方が、何度も心配して来て下さり、励まして下さいました。また、必要な物資を調達して下さい、本当に助けていただきました。ありがとうございました」とのメッセージがありました。

◆S団地さんより、屋上の水槽には残りがあるだけで停電でポンプ動かず。公園などに水くみに、近所の民家の方が「うちの水栓の水どうぞお使いください」と提供していただいた。大変助かりましたと言っておりました。お水を提供された方、ありがとうございます。

◆福祉除雪の申込みと協力員の募集10月4日まで区社協まで、TEL861-3700担当 柳

◆白石区内のまちづくりセンターの敷地内、地区会館の全面禁煙（H31.1.1より）が決定。

東川下公園に緊急貯水槽完成



東川下公園テニスコート北側地下に札幌市43番目になる緊急貯水槽が完成。説明会がありました。この貯水槽は水道と直結しており、常時100トンの水が貯められております。東川下小にも貯水槽がありますので、緊急時の断水には役立つ事と思っておりますので、覚えておいて下さい。

子ども会 第14回防災お泊り会

北東白石地区子ども会連絡協議会主催による、防災お泊り会が9月1日～2日にかけて行われました。初日は白石消防署見学で、路線バスに乗って見学、地震の体験もしてきました。夜は地区会館でのお泊り体験でした。（写真上）



◆10月21日（日）9：30～東川下小学校に於いて、子ども対象の防災訓練「イザ！カエルキャラバン」が開催されます。（予告です）

行事予定案内

行 事	開催日	時 間	場 所
交通安全早朝街頭啓発	10月1日(金)	8:00~8:20	東川下コープ前
赤い羽根共同募金開始	10月1日(金)~10月5日		
社協主催・市民講座	10月5日(金)	13:30~15:00	北都地区会館
ふれあい遠足&風揚げ会	10月6日(土)	集合9:00~	北都地区会館~川下公園
高齢者交通安全講習会	10月12日(金)	13:30~	川北会館
中学生の主張発表会	10月13日(土)	13:00~	区民ホール
北都なかよし子ども会20周年	10月14日(日)	10:00~14:40	東川下記念会館
地区社協入浴ツアー	10月15日(月)	9:30~	長沼温泉
青少年育成懇談会	10月17日(水)	18:30~	東川下記念会館
連町婦人部研修会	10月18日(木)	8:30~	ホクレン石狩工場
防災訓練イザ!カエルキャラバン	10月21日(日)	9:30~	東川下小学校
クーン札幌衛生推進研修会	10月23日(火)	9:00~	施設見学
北都中学校北都祭	10月26日(金)		北都中学校
北都小学校学習発表会	10月27日(土)		北都小学校
北白石地区センター 第32回文化祭	10月27~28日	10:00~	北白石地区センター
北都中学40周年授業公開・式典	10月31日(水)	10:00~	北都中学校
交通安全早朝街頭啓発	11月9日(金)	8:00~8:20	道信金前
一日地域の茶の間	11月10日(土)	10:00~	北都地区会館
東川下健康フェスタ	11月16日(金)	13:00~	東川下記念会館
三世代交流クリスマス会	12月9日(日)	10:00~12:30	北白石地区センター

北海道胆振東部地震(9/6)避難者数 左()は昼 右数は各日22時時点

避難場所	9/6(木)		9/7(金)		9/8(土)	
北都小学校	(70)	2	(80)	3	(30)	17
北都中学校	(46)	8	(0)	0	-	-
川北小学校	(100)	100	(40)	18	(10)	16
東川下小学校	(10)	12	(30)	16	(30)	21
北東白石まちセン	(3)	0	(0)	0	(0)	0

----- 編集後記 -----

◆9月5日の台風21号と9月6日未明に起きた地震は全道に大きな被害をもたらした。直接被害に遭われた方、今も避難されておられる方、お見舞いを申し上げますと共に、健康に気を付けて、頑張ってください。◆特に地震による全道全域に渡っての広域停電（ブラックアウト）は北海道の産業、経済に於いても大きなダメージを深くしている。酪農家では搾乳器が使えず乳房炎にかかった牛、水産業では冷凍庫が使えず、観光では空港が閉鎖、キャンセルが続出◆広域停電に至った原因の検証など、テレビでも報道していたが、北電の苫東への過度の依存度が被害を大きくした。電気は需要と供給のバランスが崩れると停電を起すのだそうですが。やはり事故に遭った時のシステムの欠如で被害を大きくしている。又ソーラや風力からの電気も供給されなかったとのこと、北電など電気は民営の独占企業であり、東京電力の原発の後、対策は取って来たのが、間に合わなかった面もあるが、今後、大きな損害賠償に対応できるのであろうか、一度、国営にして、再度、民営化しては。◆新聞は9月6日も7日も休まず配達された。あの停電の中、その努力と使命感に感動◆悪い事ばかりではない、困難を乗り越えた同志、隣り近所の絆を感じるバネになった、連帯感を感じる。◆人と人とでふれ合って感じる。人の営みを大切に◆多くの街の声が上がっていた。町内会も一人も出来る事を出るように、今回、気づかされた課題を、今後、どう取り組んでいくのが良いのかが問われている。